

成田山だより

智光

2022年

5
月号



主催 成田山全国競書大会実行委員会
後援 中国書法家協会・中国大使館・読売新聞社

第38回成田山全国競書大会 晴れやかに授賞式を挙行

4月2日 成田山書道美術館 〈6～7ページに関連記事〉



開会の挨拶をされる岸田照泰貴首



内閣総理大臣賞をはじめ特別賞受賞者に賞状を授与



参列された実行委員会役員の先生方と受賞者。岸田貴首向かって左が実行委員長の高木聖雨先生

因縁生起

鐘楼の高きを囲む新樹かな

荒木東阜

藤の花が咲き、青々とした新緑が美しい季節となった。入学や入社、転勤など新しい環境に身を置かれた方々も、少しずつ環境に馴染んできた頃ではないだろうか。新しい環境の中ではさまざまな苦悩もあるが、良いご縁を結んで有意義な日々を過ごしていただきたいと思う。

仏教には因縁生起という言葉がある。因とは原因であり、縁とは因を助けて結果を生じさせる間接的な条件をさす。すべての事柄には必ず因と縁とがあり、その働きによって結果が生じるということである。

真言宗を開かれた弘法大師空海は「道ふことなかれ此の華今

年開くと。まさに知るべし。往歳種因を下せることを」（『拾遺雑集』）と説かれた。咲いた花を見て今年ひとりでに咲いたと思っただけとはいかない、過去に蒔かれた種が花の原因になっていることを知らない、ということである。

春になって私たちの目を楽しませてくれる花は、その種が人間や鳥たちによってどこかに蒔かれるという原因があったからこそ、開花するという結果に至ることができた。しかしながら、豊かな大地と適切な水分や天候といったご縁に恵まれなければ、この原因と結果をつなぐことはできなかつたのである。

人間も同じだ。自らの努力や運が原因となり、多くの人びと

の支えや助言というご縁をいただいて、今の自分という結果が生まれている。良いご縁を結ぶことで、安らかで心豊かな人生を送ることができる。

仏教の開祖であるお釈迦さまは「他人に教えるとおりに、自分でも行え、自分をよくととのえた人こそ、他人をととのえるであろう」（『ブッダの真理のことば・感興のことば』中村元訳）と説く。己の向上は自分だけのものではなく、周囲の人びとも良い影響を与える。言い換えれば、日々心をととのえて清く正しく生きることで、良いご縁が自然に巡ってくるということである。

我々不動尊信仰者は、御真言を唱え明王に祈りを捧げること

で本来持っている仏の心を輝かせることができる。心が疲れがちな五月、信仰を振り所として心をととのえよう。清らかな心は良縁を引き寄せ、大いなる善果を生むのだから。

成田山だより『智光』2022年5月号

- | | |
|--|---|
| <p>2 第38回成田山全国競書大会 授賞式</p> <p>4 密教經典入門 第29回</p> <p>6 第38回成田山全国競書大会 授賞式</p> <p>8 月間ニュース 成田山奉賛会正副会長会／川越別院開創169周年記念大祭／彼岸会／釈尊降誕会／勸学院卒業式</p> <p>10 今を生き抜く祈りの力</p> <p>12 おしえて成田山 「両童子について」</p> | <p>14 特別インタビュー 大西結花さん（女優）</p> <p>16 インフォメーション 御護摩祈禱／写経大会／平和大塔大法会献灯／弘法大師・興教大師ご誕生慶祝 祇園会献灯ほか</p> <p>20 『不動経』のんびり写経 第5回</p> <p>23 季語散策／智光俳壇</p> <p>26 御護摩札郵送のご案内</p> <p>27 5月の行事カレンダー／6月の主な行事</p> |
|--|---|

密教經典入門

第二十九回

成田山仏教研究所首席研究所員

松本照敬

成田山では真言密教の教えのもと、現世利益を祈願しています。

その根底をなす『大日経』『金剛頂経』『理趣経』と弘法大師空海の諸論書を解説し、難解とされる密教の真髓をご信徒皆さまにわかりやすくご紹介します。

〔漢文書き下し文〕

一切の諸仏、何に因つてか覚智の名を得たもう。いわく、一切の色像のごとくとく高台の明鏡の中に現するが如く、如来の心鏡もまたかくの如し。

円明の心鏡、高く法界の頂に懸かつて寂にして一切を照らして不倒不謬なり。かくの如くの円鏡、何れの仏にかあらざらん。故に「円鏡力故実覚智」という。

〔現代語訳〕

すべての仏は、どういう理由で、まことの智者という名を得られるのであろうかと答えていう。すべてのものの形が、ことごとく、高い台の上に置いた鏡のなかに映し出されるように、如来の心の鏡の

なかにも、同様にすべてのものが映し出される。

如来の、欠けるところがないあかるい心の鏡は、高く全宇宙の頂にかかつて、音もなくすべてのものを照らし、道理に反してさかさまということもなく、あやまりもない。このような完全無欠の鏡のような智慧を、仏たるものは必ず有しているのである。迷える人びとといえども、本質的には仏と異なるのではないだから、どうしてそのような智慧を有していないか、ということがあろうか。そのようなわけで、人がこの身体のままですべて成仏し得るといふ理由を示して、「その智慧をもって、すべてを明らかな鏡のように照らすのだから、みな真理にめぐまれた智者となりう



ビルに映る青空と雲。すべてのものの形が鏡に映し出されるように、如来の心の鏡にもすべてのものが映し出される

【即身成仏義／声字実相義】

るのである」と詩に述べているのである。

三、声字実相義

概要

『弁頭密二教論』において、密教の特色の一つとして法身説法が挙げられた。『声字実相義』(略称、『声字義』)は、その考え方の根拠を示そうとする書物である。冒頭に、本書が叙意、釈名体義、問答



成田山大師堂奉安の弘法大師ご尊像

の三段から成ることが述べられている。第一の叙意は本書の大意を述べる部分である。

第二の釈名体義は、釈名と出体義とに分けられる。

釈名では、『声字実相義』という書名がいかなる意味をもつかを論じている。六合釈とよばれる複合語の解釈法を用いて詳細に検討し、「声字即実相」(音声文字がそのまま真理をあらわしている)と読むのが深い密意の解釈であることが示される。

次の出体義では、まず「声字実相」を成立させる典拠として、『大日経』具縁真言品のなかの詩をかかげる。次いで「五大にみな響きあり。十界に言語を具す。六塵ことごとく文字なり。法身はこれ実相なり」という詩を示し、声の体・真妄の文字・内外の文字・実相という四点について考察すると述べ、順次解釈を加えている。

本書は、右の詩の第三句に示された六塵のうちの色塵までの説明で終わっており、第四点の実相や本書冒頭で示された「問答」の段も記されていない。



行法中に大日如来となる空海。その様子をのぞき見ているのは、のちに弟子となる平城天皇皇子の真如親王

したがって、古くから本書は完本ではないとの議論がなされてきた。色塵以外の他の対象について詳論すれば、かなり長文の書になったことであろう。冗長になると本旨が見失われるおそれがあること、また本書全体が問答体で成り立っていること、こうした点から略されてしまったのかもしれない。

形式的に未完本、内容的には完本と見ることができよう。〈次号へつづく〉

授賞式で特別賞十二人を表彰

四月二日 成田山書道美術館



実行委員会役員の先生方参列のもと、受賞者と保護者が出席

成田山全国競書大会は、青少年の情操教育と書道文化の振興を期して一九八五年（昭和六十年）に発足しました。

三十八回目を迎えた今大会は、全国九地区（北海道、東北、関東、東京、中部・北陸、近畿、中国、四国、九州・沖縄）に十万八千九百五十六点の作品が寄せられました。二月の地区審査を経て、三月の中央審査会で特別賞十二点を選出し（受賞者を左ページに掲載）、この度、授賞式を挙行。コロナ禍の影響により三年ぶりの開催となりました。

成田山書道美術館前庭での筆魂碑供養会に続いて行われた授賞式には、競書大会実行委員会役員の先生方が参列。大会会長の岸田照泰貫首のご挨拶に続き、特別賞受賞者に賞状が授与されました。



祝辞を述べられる常任委員の新井光風先生

内閣総理大臣賞を授与された大会実行委員長の高木聖雨先生は「小学生らしいかわい作品、大人顔負けの高学年の作品、各学年それぞれに素晴らしい作品が多く、選考は大変でした。日本の宝である書を大切に、大きな自信を持ってこれからも書にいらしてほしいと思います」と講評を述べられました。

常任委員の新井光風先生からは「文字は日本の文化の根源です。文字を大切にしている皆さんのとても美しく豊かな心に心から拍手を送ります。書は人と人をつなぐ大きな力を持っています。これからも書が続けて楽しんでほしいです」と祝辞。終わりに、受賞者を代表して内閣総理大臣賞を受賞した篠原朝陽さんが謝辞を述べました。

特別賞受賞者

〈賞・学年順 敬称略〉

◆内閣総理大臣賞

千葉県 成田市立公津の杜小学校 四学年 篠原 朝陽

◆蘭亭新星賞

岡山県 岡山県立倉敷南高等学校 二学年 水津 未来

◆文部科学大臣賞

東京都 練馬区立南が丘小学校 四学年 松岡 咲和
 愛知県 岡崎市立竜海中学校 二学年 宮原 伶歌
 兵庫県 兵庫県立加古川南高等学校 一学年 山下 貴大

◆駐日中国大使賞

栃木県 私立作新学院小学部 六学年 大島 夕芽
 東京都 私立桜蔭中学校 二学年 高山 倫
 福岡県 私立九州産業大学付属九州高等学校 二学年 石川 剛

◆読売大賞

山形県 東根市立大森小学校 六学年 草刈つばさ
 香川県 高松市立香東中学校 三学年 横内 美香

◆成田山貫首賞

北海道 札幌市立桑園小学校 五学年 半澤 凜香
 埼玉県 私立昌平中学校 一学年 御代田心七

◆内閣総理大臣賞 篠原 朝陽さん



文字のバランスと余白に気をつけて毎日のように練習をしました。思うように書けず、くやしくて涙が出ることもあったけれど、くじけずに頑張って良かったです。授賞式では、選んでいただいた先生方の前で賞状をもらいとても緊張しましたがうれしかったです。
 これからはいろいろな漢字に挑戦しながら、もっと良い作品が書けるように練習していきたいです。

成田山全国競書展のご案内

第三十八回大会の特別賞、優秀賞に選ばれた作品を展示します。

会期 五月一日(日)～三十一日(火)

会場 大本堂第二講堂(入口は出世稲荷へ続く階段脇)

時間 九時～十五時(期間中無休)

入場料 無料

成田山奉賛会

正副会長会を開催

三月十五日

東京都ホテルニューオータニ

成田山奉賛会は、大本堂が完成した一九六八年（昭和四十三年）に結成された信徒団体です。

設立以来、成田山の護持隆昌に奉賛いただき、現在は、元参議院議長の山崎正昭氏が七代目の会長を務めます。

定例の三月十五日に山崎会長はじめ、副会長、監事の皆さまが出席され正副会長会を開催。



出席された役員の方々

昨年、一昨年はコロナ禍のため中止となっており、三年ぶりの開催となりました。

始めに、橋本照稔大和尚、加瀬佳正元監事、土井一彦元総代を偲んで黙祷。続いて岸田照泰貫首、山崎会長が挨拶をされました。続く議事では、成田山の現状などについて報告を行いました。



挨拶をされる山崎正昭会長

川越別院本行院

開創一六九周年記念大祭を厳修

四月五日

川越別院

成田山川越別院本行院（樋口照喜主監）は一八五三年（嘉永六年）に御本尊不動明王の御分身を勧請して開創した成田山別院です。

歴代主監は信徒の教化拡充に努めるかたわら、境内伽藍の整備充実に尽力。二〇〇三年（平成十五年）に内仏殿、二〇一三年に四国八十八箇所お砂踏み霊

場、二〇一八年に密厳殿大日堂を落慶するなど、熱誠ご信徒の信援を集めて隆昌発展し、本年新たに樋口照喜僧正が主監に就任しました。

この度、開創百六十九周年を迎え、岸田照泰貫首大導師のもと特別大護摩供を厳修。総代はじめ多くのご信徒が参列して心願成就を祈念しました。



岸田照泰貫首大導師のもと厳修



特別大護摩供には多くのご信徒が参列

彼岸会

物故者の御霊を供養

三月二十一日 釈迦堂

岸田照泰貫首大導師のもと彼岸会を厳修。大導師が回向文を奉読し、成田山歴代先師、ご信徒や檀家各位の物故者、全国で災害によって亡くなられた方々の仏果増進を祈念しました。参列者は僧侶が読経する中、焼香して供養の誠を捧げました。また、密厳流遍照講下総印旛教区連合会の皆さまが『彼岸会和讃』を奉詠しました。



回向文を奉読される岸田貫首

釈尊降誕会

お釈迦さまのご誕生をお祝い

四月八日 釈迦堂

仏教を開かれたお釈迦さまご誕生の日とされる四月八日、岸田照泰貫首大導師のもと、釈尊降誕会を厳修しました。

法要では、読経を捧げて仏恩に感謝するとともに、ご誕生の際に甘露の雨が降ったという故事にちなみ、誕生仏に甘茶を注ぐ灌仏をしてお釈迦さまのご誕生をお祝い。法要後、参列ご信徒も灌仏を行いました。



甘茶を注いでお祝い

成田山勸学院

第六十九回卒業式を挙行

三月二十四日 勸学院

成田山勸学院は、真言宗智山派の僧侶を育成する教育機関です。本年は五人が卒業しました。卒業式には、真言宗智山派の芙蓉良英宗務総長をはじめ、勸学院教授、卒業生の師僧や父兄

が参列。式では、学院長の伊藤照節寺務長から卒業生に卒業証書と記念品を授与。また、管長賞の岩元照慶ほか、貫首賞、努力賞、奨励賞の各賞がそれぞれ授与されました。

第六十九回卒業生

今橋鈴寿 (岩手教区 長根寺住職 武田秀山法資)

山越秀男 (埼玉第十二教区 瑞光寺住職 吉川明彦法資)

菊地仁顕 (上総第一教区 西光寺住職 矢部和弘法資)

岩元照慶 (下総印旛教区 東光寺住職 田中照広法資)

梶本照信 (京阪教区 清閑寺住職 金剛照祐法資)



芙蓉良英宗務総長 (前列中央) はじめ勸学院の先生方と卒業生

今を生き抜く 祈りの力

近年、多発する自然災害や蔓延する感染症などにより、多くの人がびとが困難に直面しています。苦難に満ちた今を生き抜くため、至心に祈りを捧げて御本尊不動明王の御加護をいただき、幸福で平安な毎日を送りましょう。

心の平静を保つ

不動明王 御真言

のーまく
さんまんだー
ばーざらだん
せんだー
まーかろ
しゃーだー
そわたや
うんたらたー
かんまん

今、人間関係の不和や疲労、不安など、多くの人が悩みを抱えています。

弘法大師は「波浪の滅生は但しこれ水なり。一心は本より湛然として澄めり」と『秘蔵宝鑰』に説かれました。

海が荒れていても海の中は常に静かであるように、人の心も表面がざわついていだけで、本来はとて静かで清らかなものだということです。私たちの悩みは、拘りや嫉妬、偏見といった妄念が原因です。悩みを抱えたときは、こうした心の道理を思い出し、不動明王御真言をお唱えして心の平静を保ちましょう。



携帯電話やスマートフォンで上記のコードを読み取ると御真言の音声の流れます

私たちの誓い

平和実現への努力

「私たちの誓い」は、私たち不動尊信仰者が、お不動さまの御教えをいただきたい御本誓の体得につとめ、幸せな生活を送り、さらには心豊かな社会づくりに寄与するための実践行です。

人びとの迷いを焼き尽くすお不動さまの智慧の炎は、一瞬たりとも弱まることなく激しく燃えています。
第四の誓いは、お不動さまの燃えさかる火炎のように目標に向かってひたすら精進努力いたしますというものです。

私たちの誓い （不動尊信仰者の心構え）

私たちは御本尊不動明王の廣大無辺の慈悲に感謝し、御本誓の体得につとめることを誓います。

- 一、御本尊さまの奴僕に行にしたがい、すべての人びとに奉仕いたします。
- 一、御本尊さまの絹索のおさとしにより、つくし合いの生活をおくりします。
- 一、御本尊さまの磐石の決意をもって、あらゆる苦難に耐えしのびます。
- 一、御本尊さまの燃えさかる火炎のように、ひたすら精進努力いたします。
- 一、御本尊さまのゆるぎなき御心を体し、精神の統一につとめます。
- 一、御本尊さまの利剣の智慧をもって正しく判断し、真実の自己にめざめます。
- 一、御本尊さまの加持力をいただき、平等の利益にあずかることを祈念いたします。

本年二月、ロシアがウクライナへ侵攻しました。戦争という蛮行のもとで市民の尊い命を奪う、ロシア軍の行為に深い悲しみと憂慮の念を覚えます。

お釈迦さまは「すべての者は暴力におびえる。すべての生きものにとって生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ」（『発句経』第十章「暴力」と説かれました。生きとし生けるものにとって命は愛おしいものです。命を奪われる立場となつたときの恐怖や苦しみは計り知ることができず、暴力は決して許されるものではありません。

『平和観音讃仰和讃』に「心の平和あらずして、地上に平和あるべきや」という一節があります。誰もが安心して暮らせる世界は、私たち一人ひとりの心が平和でなければ実現できません。

しかし、心の平安を保つことは容易ではありません。私たち不動尊信仰者は、今こそ平和を願う気持ちを強くし、命を慈しむ心を育み、人びとに思いやりの眼差しを向け、平和の世となるよう、ひたすら精進努力いたしましょう。

おしえて成田山

ご信徒より寄せられた質問にお答えします

問

お不動さまの両脇に子どものような御姿おすがたの仏さまがいらつしやいます。これらの仏さまは、お不動さまとどのような関係があるのでしょうか。詳しく教えてください。



答

お不動さまの左側でお立ちになつていらつしやるのは矜迦羅童子どうじ、右側に坐していらつしやるのは制吒迦童子じえいといます。両童子は主尊しゅそんであるお不動さまに対して脇侍わきじまたは脇士わきしといい、主尊の傍らに侍して衆生教化しゆじやうきやうを助ける存在です。

矜迦羅童子の「矜迦羅」は、梵語ぼんご(古代インドの文語、サンスクリット語)のキンカラ (kin-kara) の音写です。「何をいたしましたしょうか」と尋ねるのが原意で、命ぜられたことを何でもする者という意味です。漢訳では、随したがい順したがずること、うやうやしく敬い、慎み深く謹つつしかなこともおろそかにしないことを意味します。尊容についてはさまざまな經典に種々説かれていますが、その多くは若者の御姿をされ、肌は白つぽく天衣てんねと袈裟けさに身をくるみ、手に蓮華れんげを持っています。

制吒迦童子の「制吒迦」は梵語のチェ

「タカ (cetaka) の音写で、人に奉仕する者」という意味です。漢訳では奴僕と訳されています。若者の御姿で紅蓮華のように赤い体に天衣をまとっています。右手に金剛棒を持ち、左手は三鈷杵を持つか、首と肩にまとう天衣をつかんでいるかしているのがほとんどです。

慈悲の活動を現す童子の御姿

お不動さまの活動は、大きく分けると生きとし生けるものをいつくしんでじつと見守るはたらき(慈)と、積極的に御手を差しよべるはたらき(悲)の二つがあります。この慈悲のはたらきを人格化した御姿が両童子です。おだやかな表情の矜迦羅童子が慈、お不動さまのような力強い表情の制吒迦童子が悲の活動を現しています。

脇侍は主尊の衆生教化を助ける存在とされますが、両童子はすべての人びとに奉仕するという御本誓に従い、不動明王が自ら現した御姿です。お不動さまの眷属として、八大童子、三十六童子も説か

れますが、これらはお不動さまが衆生を救おうとする活動をさらに細かく人格化した御分身なのです。

お不動さまは大日如来の大きい慈悲を現した如来の御分身であり、そのお不動さまがさらに御分身としてさまざまなお姿をとって、私たち衆生をお救いくださっています。したがって、大日如来とお不動さま、そしてお不動さまに付き随う多くの童子は、それぞれが個別に存在しているのではなく、すべてが同体なの

です。

お不動さまは恐い御顔をなさっているが、矜迦羅童子が御姿で現しているようにおだやかな一面もお持ちになっている。このように、不動明王の御姿だけでは現すことのできないはたらきを童子の御姿をとって現しているといえます。

両童子だけでなく、八大童子、三十六童子にも目を向け、お不動さまの御心に思いを寄せて、慈悲の御加護を身近に感じてみてください。



不動明王と八大童子。右ページの尊容と異なり、矜迦羅童子(右上)は蓮華冠をかぶって合掌の親指に独鈷杵をはさみ、制吒迦童子(右下)は左手に三鈷杵を持っている

どんどん興味が湧く成田山

女優 大西結花さん

大西結花さん主演の代表作といえば、

和田慎二の漫画『スケバン刑事』を原作としたテレビドラマの三作目、『スケバン刑事Ⅲ 少女忍法帖伝奇』。主役は風魔忍者末裔の三姉妹で、長女を大西さん、次女を中村由真さん、三女を浅香唯さんが熱演。それぞれの体に不動明王、矜迦羅童子、制吒迦童子の梵字を持つという設定で、三姉妹の間柄は不動さまと両童子の関係になぞらえています。

不動明王をまつる成田山におまいりされている大西さんにお話を伺いました。

『スケバン刑事Ⅲ』撮影時は多忙を極められていたことと思います。

大西 放送開始から映画も含めると一年半、共演者やスタッフの皆さんとは、家

族とよりも一緒に過ごす時間が長かったです。当時は高校生だったので学校にも行って、その合間に歌手活動や取材などの仕事もして。とんでもないスケジュールでした。

撮影の方はスケバン刑事史上、最も立ち回りが多かったそうで、アイドルとは思えないくらい、とつても過酷でした。私たちはいつもアザだらけで、唯が階段から転げ落ちて捻挫して一カ月ぐらい立ち回りでできなかったこともありました。

三姉妹はドラマが初対面ですか。

大西 唯は同期デビューなので顔見知りだったんですけど、由真はこのドラマが初めてでした。

私は長女役でしたけど、実際に二人の

大西結花さんプロフィール

1968年(昭和43年)7月6日生まれ、大阪府出身。1985年『アラバスク・ロマネスク』で歌手デビュー。『スケバン刑事Ⅲ 少女忍法帖伝奇』の長女役でブレイク。その後、映画『眠れる美女』で主役を務めるなど女優としても活躍。2015年(平成27年)、2019年(令和元年)に唯・結花・由真三姉妹コンサートを開催。オフィシャルブログ更新中。(ameblo.jp/onishi-yuka)



ひとつ年上だったので普段も面倒見役で感じてました。ドラマの中でも、いつも私がお飯作ってましたしね。唯のもとに二人で駆け寄るといようなシーンが多かったんですけど、スタンバイ中に由真から「次の台詞、何だっけ？」と頼られることもよくありました。

三人はとにかく仲良しで、見つめ合うシーンで笑ってしまったり撮影にならなくて、監督によく怒られました。

現在のご関係は。

大西 仲良しというより、もう家族のような存在です。プライベートでは由真が一番しつかりしていて、今では私が二人に面倒を見てもらっていますね。

海外在住の由真が帰ってきたときにみんなで会っていて、年一回は必ず集まっていたんですけど、今はコロナ禍の影響でなかなか会うことができません。数年前、三十年ぶりに三姉妹で開催したコン



テレビドラマ『スケバン刑事Ⅲ 少女忍法帖伝奇』は1986年10月から1年間放送。1988年には映画も公開。左から大西結花さん、浅香唯さん、中村由真さん

サートも、今年ぐらいにまたできると思っていたんですけど……。

成田山で知った

三姉妹の梵字の意味

成田山へおまいりされたきっかけは。

大西 知人の誘いです。子どもの頃、祖母に連れられてよく地元のお寺に行っていたので親しみがあって、何気なくおまioriさせていただいたんですが、そこで『スケバン刑事Ⅲ』のストーリーに出てきた不動明王が御本尊のお寺だと知ったんです。さらに唯の額に浮き出ているのが不動さまの梵字で、私の左腕、由真の右足にあった梵字はそれぞれ矜迦羅童子と制吒迦童子のものだったことを教えていただきました。成田山への親近感が一気に湧きました。

それまではご存じなかったんですね。

大西 ドラマ上の設定だと思っていたので、実在することを知ってびっくりしました。ヴァジュラとか、転輪聖王とか、

意味がよくわからない台詞もあったんですけど、これまでわからなかったことが成田山で知れて、とてもおもしろいです。どんどん興味が湧いてきます。

ドラマの中で、唯が敵に攻撃されると私たちにも痛みが走る、というシーンがあったんです。矜迦羅童子と制吒迦童子は不動明王の分身だと教えていただいて、痛みを共有するという設定の典拠を知ることができました。

しつかり者の長女に矜迦羅童子、強い次女に制吒迦童子の梵字があるという設定も、両童子の性格がよく反映されていると思います。

大西 なるほど、おもしろいですね！

もつともつと、いろいろなことを知りたいです。またゆつくりおまいりさせていただけます。そして、お不動さまに良い御縁を結んでいただけるようにお祈りして、今後もしろいろなお仕事を頑張っていきたいと思います。

またのご参詣をお待ちしております。

御護摩祈禱

皆さまのお願い事は御護摩で祈願いたします



おごま
大本堂での御護摩祈禱

5月の御護摩祈禱 時刻

	土・日・ 祝日	平日
5時30分 (朝護摩)	○	○
9時	○	○
10時	○	
11時	○	○
12時	○	○
13時	○	○
14時	○	
15時	○	○

成田山では毎日、御護摩祈禱で皆さまの所願成就を祈念しています。お申し込みの方には、お不動さまの御分身である御護摩札（下写真）を授与いたします。清浄な場所を選んでおまつりし、お願い事の成就をお祈りください。

岸田照泰貫首 成田山別院御巡錫

予告

横浜別院延命院

5月5日(祝) 14時

開創152年記念
特別大護摩供厳修

御護摩札



小型札



木札

御護摩札の郵送を希望される方は26ページをご参照ください。

初穂料 5000円、1万円、2万円、3万円以上（特別大護摩）

第88回成田山写経大会

自宅で写経して成田山に納経しましょう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、在宅写経にて第88回成田山写経大会を開催いたします。この機会にぜひ納経し、写経に込めた願いをお不動さまに届けましょう。



『般若心経』を薄く印字した写経用紙

参加方法 26ページ添付の払込取扱票、または公式ウェブサイト「写経セット申込フォーム」から写経セットをお求めください。境内各御護摩受付所でも承ります。写経後、セット同封の返信封筒を使い成田山にお送りください

初穂料 3000円(別途送料300円)

問合せ 写経係まで

〔納経法会〕

法会に参加ご希望の方は、写経セット初穂料ご送金の際、払込取扱票に「納経法会参加希望」と明記し、5月31日までにお手続きください。

日時 6月26日(日) 11時(参加者10時30分集合)

場所 大本堂

定員 300人。当日灯明料2000円

をお納めください(9時30分受付開始)

参加資格 第88回大会納経者(先着順)

平和大塔大法会

献灯のおすすめ

5月31日(火)まで献灯

5月6日・7日の平和大塔大法会にあたり、御本尊不動明王との御縁を堅固にする提灯の献灯を左記の通り募集しています。

意匠 丸長提灯に芳名または会社名を

浄書(左写真)

献灯場所 平和大塔周辺

献灯料 1灯 1万円

献灯期間 5月31日(火)まで

受付 光輪閣1階総受付、平和大塔



芳名や会社名を浄書して献灯

弘法大師
興教大師
ご誕生慶祝
成田山祇園会

献灯
のおすすめ

献灯期間 5月15日(日)から7月10日(日)まで

成田山では、真言宗の宗祖弘法大師の

ご誕生の日である6月15日に、弘法大師・興教大師御誕生慶祝法会を厳修いたします。また、7月7日から10日までの4日間にわたって成田山祇園会を厳修。

これらの行事にあたり、御本尊不動明王の本地仏である大日如来、さらには弘法大師と興教大師に報恩感謝の誠を捧げる献灯を左記のとおり募集しています。

意匠 丸長提灯に芳名または会社名を
浄書(下写真)

献灯場所 総門両脇、弁財天堂周辺、門

前広場、奥山広場

募集期間 7月1日(金)まで

献灯料 1灯 5000円

受付 境内各御護摩受付所

詳細 弘法大師・興教大師ご誕生慶祝、

成田山祇園会献灯係まで



表参道沿いに献灯された提灯

弘法大師ご誕生1250年
記念事業

ご志納のお願い

明年、弘法大師ご誕生1250年を迎えるにあたり、仁王門(国指定重要文化財)の耐震補強、清瀧権現堂(成田市指定文化財)の保存修理など、各種記念事業を進めております。

浄業達成のため、ご信助を謹んでお願いいたします。ご志納いただいた方の芳名は末永く寺録にとどめ、毎日の御護摩祈祷でご家族のご繁栄を祈念いたします。

受付 各御護摩受付所、または26ペー
ジ添付の払込取扱票をご利用ください



真言宗の宗祖、弘法大師

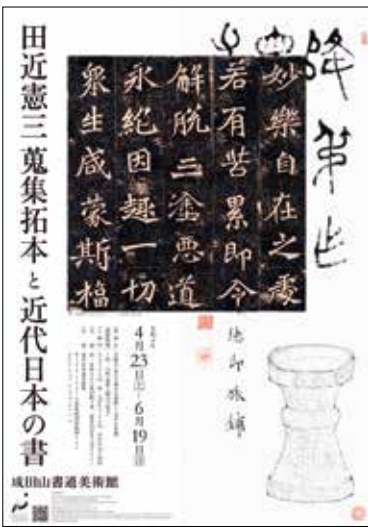
成田山書道美術館

「田近憲三蒐集拓本と近代日本の書」

6月19日(日)まで

明治時代、鎖国が終わったことで中国から書に関する資料や情報の入手が容易となり、近代日本の書は目覚ましい変化を遂げていきます。明治維新によつて新たに社会の枢要を担った人びとは、書の本場である中国で選り抜かれてきた精度の高い原典に触れ、個々の信念に基づいた書を華麗に表現し、観る者を魅了していきました。

それらの書家が触れたであろう本場中



国の書。その拓本を生涯通して蒐集したのが、昭和時代の美術評論家である田近憲三です。拓本コレクションは1000点を超え、中国の書を概観することができます。

本展では、この拓本コレクションと近代日本の書を表示することで、当時の書界の盛り上がりを再現しています。

近代書道の精華をお楽しみください。

開館時間 9時～16時(最終入館15時30分)

休館日 月曜日。祝日の場合は翌日休館

入館料 大人500円／高・大学生300円／中学生以下無料(御護摩札または引換券、障害者手帳を持参の方は2人まで無料)

20人以上で団体割引(大人350円／高・大学生200円)

詳細 成田山書道美術館まで(電話:0476-124-0774)

霊光館企画展

「霊光館所蔵

資料展」

平和大塔で6月12日(日)まで

成田山霊光館は、約6万点に及ぶ豊富な資料や美術品を収蔵しています。

本展では、季節や時事にちなんだ浮世絵と日本画をご紹介します。

場所 平和大塔1階

時間 9時～15時30分(期間中無休)

入場料 無料



初代歌川広重「名所江戸百景 鑑の渡し小網町」1857年(安政4年)

『不動經』のんびり写経

内容を少しずつ学んで、お経に親しみながら、のんびりと写経してみましよう。(全十二回)

佛説聖不動經

爾時大會有一明王是大明王
有大威力大悲德故現青黑形
大定德故座金剛石大智慧故
現大火焰執大智劍害貪瞋癡
持三昧索縛難伏者無相法身
虛空同體無其住處但住衆生
心想之中衆生意想各各不同
隨衆生意而作利益所求圓滿
爾時大會聞說是經皆大歡喜
信受奉行佛説聖不動經

『不動經』は成田山の御本尊である不動明王のことが説かれた經典で、長く詳しく説かれたお経と要点だけをかいつまんで説いた短いお経とがあります。

ここでは、成田山の御護摩祈禱でも誦している短い方のお経、『仏説聖不動經』の内容を見ていきます。そして、学んだ部分を写経してみてください。

少しでもいいですからお経の意味を知って親しみを持ち、写経を通して徳を積んでいきましょう。

第五回

大定徳故 座金剛石
(大定の徳の故に金剛石に座し)

前節(前号参照)に続き、三徳力の中の大定の徳が説かれています。

「大定」は大いなる禪定の略。「定」は、心の静まり、安定して揺るぎない、深い瞑想の境地、という意味があります。宇宙的存在として宗教的人格をもつ大日

如来は永遠の静まりの世界に住し、現象界を超えた不変の存在ですから「大定」といっています。普通のやり方では到底教え導くことができない頑なな者を命令して教え導くため、大日如来がとった怒りの姿が不動明王ですから、根本的に同じ二尊を同一視するのです。

お不動さまのはたらきが宇宙法界に遍く満ちて、ゆるぎないことを象徴的に表しているのが「座金剛石」です。「金剛石」は大磐石、上が平らな大きな岩のことです。一説には瑟瑟座ともいい、緑色の寶石の結晶体を指すようです。エメラルド(緑柱玉、緑玉石)と考えていただければ結構です。したがって「金剛石」はダイヤモンドではなく、堅くて打ち壊すことのできない石のことを指しています。堅く大きな揺らぐことのない大磐石にどっしりと「座」す御姿によって、堅固不動の大定の徳を比喩的に表現しているのです。

大定徳故座金剛石

納経の ご案内

左のキリトリ線でページを切り離し、薄く印字された文字をなぞって写経してみましょ。終わりましたら裏面を記入して成田山へ納経してください。御本尊不動明王御宝前に奉安いたします。

■ 納経先 〒二八六〇〇二三 成田市成田一 成田山新勝寺 智光編集室

Xキリトリ線



スマートフォンなどで上記コードを読み取ると『仏説聖不動経』（読み下し）読経動画にアクセスできます

お願い事

ご住所

お名前

Xキリトリ線

写経するのは筆でなくてもかまいません。サインペンや鉛筆などご自分の書きやすいものを使ってください。

季語 散策



朴の花 (ほおのはな)

輝きは谿間の朴の花にあり

高濱年尾

朴は、モクレン科の樹高三十メートルにも達する落葉高木です。

五月になると枝先に上向き白い九弁の花を咲かせ、強い芳香を放ちます。

智光俳壇

杲風 選

● 松の影水に動かぬ余寒かな

千葉県 榎本 静江

● 春を待つ何を思案の六地藏

山形県 大熊 幸夫

● 仏像に送る笹風煤払ふ

埼玉県 熊井 緑

朴は太古の昔から人びとの生活に関わりが深い植物でした。平安時代初期の漢和薬名辞書『本草和名』には、「厚朴・保々加之波乃岐」という腹痛を鎮める薬として掲載されています。

また、『万葉集』巻十九で大伴家持が「皇祖の遠御代御代はい敷き折り酒飲むといふそこのほおかしは(遠い昔から代々の帝は朴の葉を折り重ねて酒を飲んでいたので)」と詠んでいるように、朴の大きな葉は杯や皿として、または料理を包むことに用いられ、朴の木は下駄の歯や家具などに使用されました。

俳諧では、室町時代の連歌から盛んに朴の花が詠まれており、斎藤徳元が江戸

時代初期に執筆した俳諧論書『誹諧初抄』にも記述が見られ、芭蕉はじめ多くの江戸俳諧師に好まれました。

朴散華すなはち知れぬ行方かな

川端茅舎

朴の花は、開花から約三日ほどで約十センチメートル程の大きな花弁を一弁ずつ散らします。散った後も朽ちるまでその芳香は衰えることはありません。

法要の際、花びらをまいて道場を浄め、仏に供養することを散華といいます。初夏、地上に舞い降りる朴の散華に清浄を感じ、その馥郁とした香りに癒やされ、心安らかに過ごしたいものです。

大寒やお米三合研ぐ厨

茨城県 安藤千恵子

五千歩の先の褒美や梅一輪

千葉県 加藤 よね

笹鳴きに上手いうまいと声かけて

埼玉県 川端三代子

雪降るや東北思ふ窓に立つ

千葉県 神崎 葉子

老農の土を労はる年の暮

千葉県 戸田 義紀

花一輪活けて若やぐ初句会

千葉県 山田 寿恵

寒暁や満月西に道白し

千葉県 湯浅 晃子

▶ハガキ1枚に5句まで、1人でハガキ2枚まで▶毎月20日締切▶印の特選者に記念品を贈呈▶選者は成田山貫首▶送り先は〒286-0023 成田市成田1 成田山智光編集室「俳壇」係

御護摩札

郵送のご案内

皆さまのお願い事は御護摩祈禱で祈願しています。お申し込みの方には御護摩札を授与いたします。御護摩札の郵送も承っておりますので、ご希望の方は下記にしたがってお申し込みください。

御護摩祈禱の願意	
家内安全	航空安全
商売繁昌	学業成就
交通安全	合格成就
開運成就	大漁満足
心願成就	海上安全
事業繁栄	身体健全
厄難消除	健康長寿
災難消除	当病平愈
工事安全	必勝
工場安全	安産
方難消除	御礼
旅行安全	
併せ祈願（左記の願意のみ）	
家内安全	大漁満足
商売繁昌	海上安全

赤文字の願意の御護摩札は小型札です。ご希望により木札に変更いたします。

◆申し込み方法

左記事項をお知らせの上、御護摩初穂料を現金書留、またはページ添付の払込取扱票でご送金ください。

- ①御護摩祈禱の願意
- ②御護摩初穂料
- ③御護摩札に浄書するお名前
- ④住所・氏名（ふりがな）・電話番号
- ⑤「御護摩札郵送希望」と明記

◆御護摩初穂料

5000円、1万円、2万円、3万円以上（特別大護摩）

◆送料

木札500円、小型札300円

※御護摩初穂料の合計が1万5000円以上の場合は無料

◆申込み・問合せ

御護摩札郵送係まで

■ バインダーを頒布 ■

成田山だより『智光』1年分12冊を保存するバインダーを頒布しています。

ページ添付の払込取扱票に「智光バインダー」と記入し郵便局でお手続きください。

境内の各御護摩受付所でも取り扱っています。

頒 価 1冊 1000円
送 料 1冊 300円、
 2冊 400円、3冊以上 700円



1年分の『智光』が保存できる特製バインダー

成田山だより『^{ちこう}智光』
 2022年(令和4年)5月号

発行 大本山成田山新勝寺
 住所 〒286-0023 成田市成田1
 電話 0476(22)2111
 FAX 0476(24)2210 / 信徒課 0476(23)1661

発行人 伊藤照節
 編集 成田山智光編集室

成田山新勝寺公式ウェブサイト <https://www.naritasan.or.jp>
 全国競書大会公式ウェブサイト <https://www.naritasan-kyosho.jp>

5月の成田山行事カレンダー

お不動さまの御縁日 ごえんにち 1日・15日・28日

毎日	御護摩祈禱 <small>おごま</small>	16ページ参照	大本堂
	開運厄除御祓 <small>かいうんやくよけおほらい</small>	8時～15時30分	釈迦堂
	交通安全祈願	8時～16時 (土・日・祝は17時まで)	交通安全祈禱殿
	お初まいり祝禱 (赤ちゃんの身体健全祈願)	8時30分～16時 (受付は15時まで)	大本堂
	病氣平癒と健康長寿の祈願	8時～15時30分	醫王殿
	先祖供養／物故者供養／水子供養	11時30分・13時30分・ 15時30分	大師堂
1日(日)	成田山全国競書展 第2期 (～31日)	9時～15時	大本堂第二講堂
5日(祝)	横浜別院開創152年記念特別大護摩供 <small>おおごま</small>	14時	横浜別院
6日(金)	平和大塔大法会 <small>だいほうえ</small> (～7日)	10時・13時	平和大塔明王殿
7日(土)	平和大塔まつり奉納総踊り	14時50分	大本堂前・ 平和大塔前
8日(日)	大般若会 <small>だいほんじゃえ</small>	11時	光明堂
14日(土)	第37回仏教文化講座 第9講	13時	大本堂第一講堂
27日(金)	御本尊上陸聖地報恩大法会 <small>だいほうえ</small>	11時	横芝光町尾垂ヶ浜

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下の行事を中止いたします

毎日	密教坐禪 (数息観) <small>ざぜん すそくかん</small>	受入中止
	写経 <small>しゃきょう</small>	写経道場は利用中止 ご自宅で成田山写経用紙に写経して納経してください
	断食修行	受入中止
21日(土)	信徒七誓会	中止

6月の主な成田山行事

11日(土)	弁財天祭礼 (～12日)	15日(水)	弘法大師・興教大師御誕生慶祝法会 <small>ほうぼうだいし こうぎょう ほうとう</small>
	第37回仏教文化講座 第10講	28日(火)	札幌別院開創137周年記念大祭

上記の法要・行事は変更・中止となる場合があります。電話でお問い合わせいただくか、公式ウェブサイトでご確認ください。皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。



ふと思いついて、成田山新勝寺へぶらり旅。
うーん、いつ来ても気持ち引き締まる

成田へ 京成電鉄で詣る



成田 開運きっぷ

京成線各駅⇄京成成田駅
おトクに往復!

運気  上昇

四季を通して楽しめる成田へ、 おトクなきっぷでGO!

きっぷ提示で

対象施設の優待特典!!

成田開運きっぷをご提示いただくと、対象施設にて優待特典が受けられます。

※特典は「成田開運きっぷ」の発行日に提示した場合のみ適用されます。

優待特典は予告なしに変更する場合がございます。

※施設によっては一部期間内優待が受けられない場合がございます。詳しくは店舗にお尋ねください。

■発売箇所:京成線各駅券売機(京成成田駅は除く) ■有効期間:発行日当日限り ■きっぷの内容:発売駅～京成成田駅の1往復乗車

お問い合わせ [TEL] 0570-081-160 (音声ガイダンスに従い、2番を選択してください)
京成お客様ダイヤル [受付時間] 9:00～18:00 (年中無休)

成田開運きっぷ 検索

PASMO形式でも購入可能です。(有効な鉄道定期券情報及び企画券情報が付加されていないPASMOに限りです)

※途中下車前途無効 ※空港第2ビル駅でご購入いただいた場合、復路は成田空港駅でも降車いただけます。 ※PASMOは株式会社パスモの登録商標です。

